

第2回経営発展セミナーを開催しました

わかやま農業経営サポートセンターは8月20日（月）、日高郡印南町の印南町公民館にて、「第2回経営発展セミナー」を開催しました。

当日は、県内の農業者や行政関係者など、合計61人にご参加いただきました。

セミナーでは、紀の川市でハボタンやタマネギなどの多品目を栽培する小川農園の小川真司氏から「農業の雇用創出産業化を目指して」、高知県安芸市でピーマンなどの施設栽培を行う（株）はぐみ農園の西内直彦代表取締役から「施設環境制御による収量アップと法人化」と題したご講演をいただきました。

また、講演終了後は、希望者が講師陣を囲む車座座談会を実施しました。参加者からは、人材確保や労務管理、法人化のメリットやデメリット、税務や経理の問題についての質疑など、熱心な意見が多く聞かれました。

わかやま農業経営サポートセンターでは、11月27日（火）に農業大学校との共同企画で、第3回経営発展セミナーの開催を予定しています。

広島県三次市の平田観光農園様を講師としてお招きし「平田観光農園の取組と求める人材について」をテーマにご講演をいただく予定となっております。

セミナーの詳細については、（一社）和歌山県農業会議のHP等で告知予定です。

参加費は無料ですので、ご自身の経営を発展させたい、経営へのモチベーションを向上させたいとお考えの農業者の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



当日は、日高管内を中心に、多くの皆様にご参加いただきました。